

「向こう岸へ渡ろう」 <先週の講壇より>

「ある日のこと、イエスは弟子たちと舟に乗り込み、「湖の向こう岸へ渡ろう」と言われたので、一同が船出した。」ルカ 8:22【口語訳】

日本のある動物園の猿山に、パンチくんというかわいい子猿がいます。実はその子猿、母猿から育児放棄され、一人きりでいつも行動しています。大人の猿に甘えようと近づくと、ひっぱたかれたり引きずられたりして、どこの群れにも入れてもらえません。悲しいことに、そのようにいつもパンチされていることから「パンチくん」と名づけられたとか・・・。

そんなパンチくんをかわいそうに思った動物園の飼育係が与えたもの、それはオラウータンのぬいぐるみ。なんとパンチくんはそのぬいぐるみを母親だと思って、いつも一緒に過ごしているというのです。なんとも心が痛む出来事ですが、最近はお姉さんくらいの年のお猿が現れて、パンチくん優しく接し、抱きしめたり、一緒に過ごしたりしてくれているそうです。

お猿の世界も現実 is 厳しいのだなと、つくづく思います。そしてお互いの人生は、まさにそういう痛みの連続です。でもイエス様が「永遠の御国へ一緒に渡ろう」とおっしゃって下さるのですから、安心してお任せして歩んで行こうではありませんか。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



#### 《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

#### 《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

#### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2026 年 3 月 15 日



礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



#### 【教会年間聖句】

「わたしたちにも  
祈ることを教えてください」  
ルカ 11:1

#### ☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

聖書クラス : 10:45-11:45

現在第四または第五週

第一と第三は祈り会／初心者クラス

